

市町村名	八重瀬町
------	------

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	2-	八重瀬町観光地美化作業事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ
担当部課名	区画整理課 土木建設課 社会体育課	事業実施(予定)年度	平成24～33年度	観光客の受入体制の整備
			沖縄振興基本方針該当箇所	-1-(1)

事業内容  
観光地としての魅了向上を図るため、観光客が訪れる観光地や施設及び観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行う。また本作業に必要な車両の購入も行う。

実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ( )
------	------	----	----	----	---------

		24年度	25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a)当初予算額	24,959	47,842			
	(b)予算現額	24,959	47,842			
	(c)増減額(b-a)	0	0			
	(d)繰越額	-	-	7,829		
	A.計(b+d)	24,959	47,842	7,829		
	B.執行済額	21,474	40,013	7,829		
	うち交付金充当額	17,179	32,010	6,263		
	次年度繰越額	0	7,829	-		
	執行率(%) (B/A)	86.0%	83.6%	100.0%		
予算の状況の説明	作業用車両の2トンダンプトラックについては、受注生産のため、生産が間に合わず期日内の納期が厳しくなったことにより、やむなく次年度へ繰越を行う。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度
		観光地や施設及びアクセス道路の美化作業 ・観光地：8箇所	目標 ( )	( 8箇所 )	( )	( )
	実績		8箇所			
観光地や施設及びアクセス道路の美化作業 ・アクセス道路：40路線	目標 ( )	( 40路線 )	( )	( )		
	実績		38路線			
達成状況説明	観光施設公園の2箇所(八重瀬公園・西部プラザ公園)について定期的な美化清掃作業及び年間を通しての維持管理を行うことで観光客を受入れる環境を保つことができた。アクセス道路の美化作業においては主要幹線での回数が予想以上に作業量が多く思うように作業が進まなかったため目標の達成には至らなかったが、観光施設公園へのアクセス道路の草刈・清掃作業に取り組み、安心して安全・快適に観光ができる環境整備に取り組んでいく。					

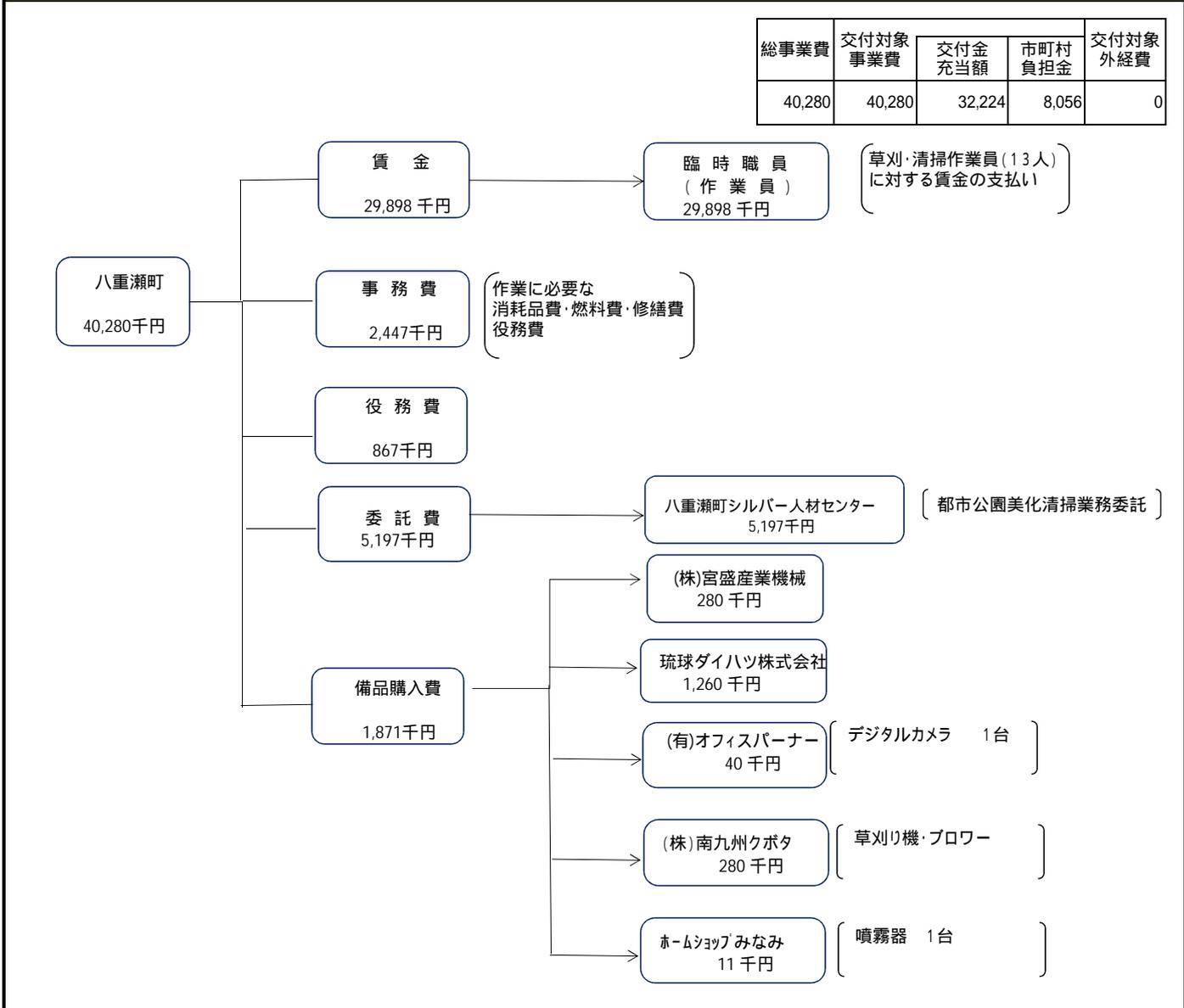
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)	
		観光地や施設及びアクセス道路の美化作業 ・観光地：8箇所	目標 ( )	( )	( 8箇所 )	( )	( )
			実績		8箇所		
		観光地や施設及びアクセス道路の美化作業 ・アクセス道路：40路線	目標 ( )	( )	( 40路線 )	( )	( )
			実績		38路線		
進捗状況説明	都市公園2箇所の継続的な美化清掃を行えたことにより、安心安全で沖縄らしい景観を保つことができる為イベントの開催や安定的な集客に繋がっている。しかし現場においては、作業が多岐にわたることと量が多く作業が捗らない状況もあるが、今後も引き続き美化作業に取り組み観光客が本町に安心して訪れることができる環境整備に取り組んでいく。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光地としての魅力向上を図るため、観光客が訪れる観光地や施設及び観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行う。</li> <li>6月から10月頃にかけては草の伸びが早い為、通常の作業員では作業が間に合わないことがある。</li> <li>数週間で雑草が繁茂するため、期間を空けず同じ箇所で行うことが多くなった。</li> <li>作業用の道具(草刈機・替え刃・クマデ・ほうき・鎌・スコップ等)の消耗及び破損が著しい、また草刈機等の作業機械への修理費などにも経費が掛かる。</li> <li>日々の業務は、過酷な肉体労働であるため、作業員の健康管理と安全面の対策が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時期に応じた作業員の増減にて年間計画をたて対応を行う。</li> <li>作業員への機械メンテナンス指導を行い作業道具の破損等については、修繕ができるものについてはできる限り修繕を行い消耗品費の節減を図りたい。</li> <li>全路線での作業を行えるよう、輪番的な順位決めを行い作業を行いたい。</li> <li>作業中の適度な休憩と作業員同士の常日頃からのコミュニケーションを作りお互いで健康状態をチェックする。</li> <li>作業中の安全管理には、立て看板とカラーコーンを活用し、作業場の確保と必要に応じて、交通整理員を配置し作業を行う。</li> </ul>

**今後の取り組み方針**

今後も継続的な美化作業を効率的に行い、また除草作業のみにとらわれず、植栽等による美観作業にも取組みたい。  
 観光地としての質の向上を図るため、引き続き観光美化作業に取り組んでいく。  
 また、今後、観光地へのアクセス道路に緑化(草花等)装飾作業も検討していきたい。本町を含む近隣の観光地の質の向上を図るため、訪れる観光客が安心・安全で快適な満足のいく旅行ができるように観光施設及びアクセス道路などの美化作業を行う。

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流し、点検項目、費目	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託業者は地方自治法第167条第2項第3号の規定を考慮したうえで選定を行っており妥当であると考えている。作業員の採用については、公募を行った後面接を行い適格者を採用した。事業目的の達成の観点から適正であると考えている。また委託契約については、本町シルバー人材センターと委託契約を行い、当人材センターを活用することにより、高齢者の雇用拡大を図ることができた。 不用額も無く事業内容にあった予算規模であった。 費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	八重瀬町
------	------

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	2- 八重瀬町観光振興基本計画及び観光拠点整備計画策定事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章 3(2)ウ 観光客の受入体制の整備
担当部課名	企画財政課・まちづくり計画課	事業実施(予定)年度 平成25年度	沖縄振興基本方針 該当箇所 - 1 - (1)

事業内容  
本町の農業・漁業などの生産分野や地域の自然・歴史・文化を活用した多様な体験・滞在・交流型観光の育成を図るため、八重瀬町観光振興基本計画と観光拠点整備計画を策定する。

実施方法  
直接実施      委託      補助      負担      その他 ( )

		25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a)当初予算額	17,500			
		(b)予算現額	17,500			
		(c)増減額(b-a)	0			
		(d)繰越額		16,810		
		A.計(b+d)	17,500	16,810		
	B.執行済額		674	16,810		
	うち交付金充当額		539	13,448		
	次年度繰越額		16,810			
	執行率(%) (B/A)		3.9%	100.0%		
	予算の状況の説明		平成25年8月1日に委託契約、平成26年1月に視察研修旅費689千円流用、策定委員人選の遅れや町民意見を時間をかけて聞き取りしてほしいとの要望があり16,810千円を26年度に繰り越した。			

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況				
			25年度	26年度	27年度	28年度
		目標	( 八重瀬町観光振興基本計画策定 )			
・八重瀬町観光振興基本計画策定	実績	八重瀬町観光振興基本計画策定				
	目標	( 八重瀬町観光拠点整備計画策定 )				
・八重瀬町観光拠点整備計画策定	実績	八重瀬町観光拠点整備計画策定				
	達成状況説明	八重瀬町観光振興基本計画及び観光拠点整備計画策定のため、平成25年度は作業部会、庁内検討委員会、策定委員会、町民・観光客アンケート、先進地視察、関係団体ヒヤリング、パブリックコメント、住民説明会等を実施。平成26年度は、関係者・住民等の意見聴取、策定委員会等の開催。				

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)
			目標	( )	八重瀬町観光振興基本計画策定		( )
	八重瀬町観光振興基本計画策定	実績		八重瀬町観光振興基本計画策定			
		目標	( )	八重瀬町観光拠点整備計画策定		( )	( )
	八重瀬町観光拠点整備計画策定	実績		八重瀬町観光拠点整備計画策定			
進捗状況説明		作業部会、庁内検討委員会、策定委員会、町民・観光客アンケート、先進地視察、関係団体ヒヤリング、パブリックコメント、住民説明会等を実施し、八重瀬町観光振興基本計画及び観光拠点整備計画を策定した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>八重瀬町の上位計画である第1次八重瀬町総合計画(基本構想・基本計画)及び八重瀬町都市計画マスタープラン等と関連し、かつ国及び県の観光関連計画等と整合を図ることができた。</p> <p>計画の策定にあたっては、町民、役場、企業、団体、有識者、観光客の意見と先進地視察等を反映させることができた。</p>	<p>八重瀬町観光を推進するためには、地域の特性を知り、魅力ある観光資源の掘りおこしが必要であるため、多くの住民、企業、団体等から意見を聴取する必要がある。</p>

**今後の取り組み方針**

計画に定められた各種取り組みを効果的、効率的に進めるためには、行政のみならず町民や民間企業、団体が一体となって取り組むための推進体制の構築が重要であり、計画の進捗状況を管理調整し、振興の方向性を検討するための「八重瀬町の観光振興の推進に関する検討会」を設立する。八重瀬町観光拠点整備計画に基づき、基本設計等を実施し施設整備の実現に向ける。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
17,484	17,484	13,987	3,497	0



- 1、八重瀬町観光振興基本計画の作成
- ・現状把握・課題整理・計画の作成等
- 2、観光拠点整備計画の作成
- ・住民意向調査・課題整理等
- 3、先進地視察
- 4、報告書の取り纏め

資金の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	<p>観光振興による八重瀬町地域活性化計画作成は多彩な意見集約手法があり、それらを精査し判別するために企画提案方式による随意契約を行った。</p> <p>委託費は適正な積算根拠に基づいており、支出には問題ない と考える。</p> <p>旅費は条例に準じており、支出には問題ない と考える。</p>
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名	八重瀬町
------	------

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	2-	破名城の郷整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-イ
担当部課名	土木建設課	事業実施(予定)年度	平成24～28年度	市場特性に対応した誘客活動の展開
			沖縄振興基本方針該当箇所	-1-(1)

事業内容  
破名城の浜を整備することにより、観光施設の充実を図り、町のイベントや浜での自然体験等を行うことにより観光振興につなげるため、アクセス道路や遊歩道及び海浜公園等の整備を行う。

実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ( )
------	------	----	----	----	---------

		24年度	25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a)当初予算額	52,940	209,443	0		
	(b)予算現額	52,940	209,443			
	(c)増減額(b-a)	0	0	0		
	(d)繰越額		-	199,724		
	A.計(b+d)	52,940	209,443	199,724		
	B.執行済額	52,681	9,719	167,440		
	うち交付金充当額	42,144	7,775	133,952		
	次年度繰越額	0	199,724	0		
	執行率(%) (B/A)	99.5%	4.6%	83.8%		
予算の状況の説明	アクセス道路に係る用地交渉に不足の日数を要したため、平成26年度へ繰り越し事業を完了した。当初の概算と実施設計とに開きがあり、不用額が大きくなった。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況			
		24年度	25年度	26年度	27年度
		遊歩道の用地買収	目標 (委託の実施)	(用地買収)	( )
	実績	計画の策定	用地買収		
アクセス道路の整備工事	目標 (設計の委託)	(L=660m)	( )	( )	
	実績	設計の実施	L=660m		
達成状況説明	アクセス道路の整備工事を実施し、遊歩道に必要な用地買収をおこなった。				

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)	
		遊歩道の用地買収(24筆 1,367㎡)	目標 ( )	(24筆 1,367㎡)	( )	( )	( )
			実績	20筆 1,186㎡			
		アクセス道路の整備工事(L=660m)	目標 ( )	(L=660m)	( )	( )	( )
	実績	L=660m					
進捗状況説明	アクセス道路は、整備が完了し供用開始され、遊歩道の用地買収は、20筆1,186㎡が完了し、用地所有者の相続関係による権利問題等により4筆が未買収となっている。						

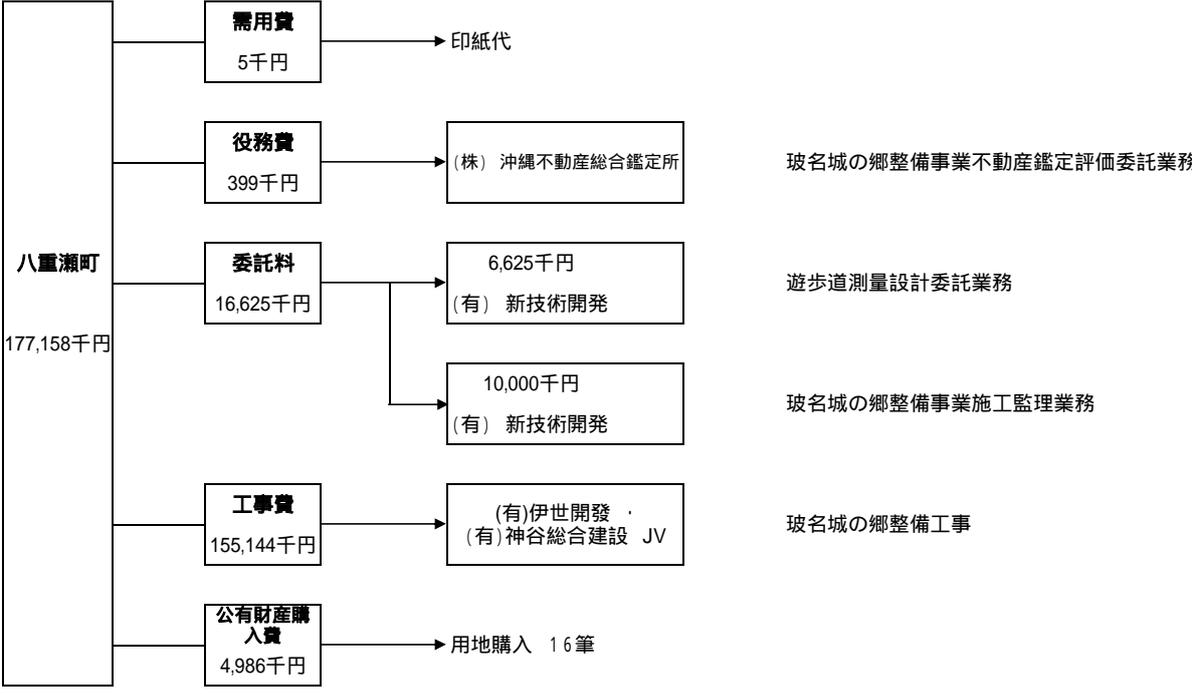
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既設遊歩道の用地買収で所有者の相続手続きが行われていなかったため、2筆が未買収となった。</li> <li>・アクセス道路は、地権者及び関係機関との調整に日数を要し、平成26年度に繰り越して事業を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地の権利関係を十分確認し、相続手続きを早急に完了させ、事業の執行を図る。</li> <li>・事業を実施する際に、関係機関との調整を密にし、年度内執行を行う。</li> </ul>

**今後の取り組み方針**

・供用開始されているアクセス道路や遊歩道については、観光客の集客を図るため、体験学習や民泊の受入れ等に活用する。  
 ・事業実施の前年度より関係機関との調整を行い、事業効果早期発現のため、繰越がないよう努める。

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
177,159	177,159	141,727	35,432	0



資金の流 れ、費 目、 点 検 評 価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託業務は設計書を元に指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。 当初予定の事業計画と執行とに大きな差があり、補正等で適正に予算措置する必要があった。 費目・用途については事業成果(納品)の提出、及び完了検査において適正であった。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		八重瀬町						
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	2-		ハンダー(自然橋)整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ		
	担当部課名	土木建設課		事業実施(予定)年度	平成25年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備	
事業内容		ハンダーとは、琉球石灰岩が自然の浸食により形成された自然橋で、景観づくりを行い観光資源として活用するため、ハンダー(自然橋)の保全と周辺整備を行う。					-1-(1)	
	実施方法	直接実施 委託 補助 負担 その他 ( )						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		予算の状況	25年度		25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
	(a)当初予算額		16,003					
	(b)予算現額	20,260						
	(c)増減額(b-a)	4,257	0					
	(d)繰越額	-	10,929					
	A.計(b+d)	20,260	10,929					
	B.執行済額	9,505	10,929					
	うち交付金充当額	7,604	8,604					
	次年度繰越額	10,929						
	執行率(%) (B/A)	46.9%	100.0%					
予算の状況の説明		当初、転落防止柵と周辺整備として樹木の伐採の計画であったが、ハンダー(自然橋)としての補強工事と見学広場の整備を行うため増額した。 また、用地買収に不測の日数を要したため10,929千円を平成26年度に繰越した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況					
	調査測量設計、用地買収、周辺整備工事等の実施	目標	( 調査測量設計、用地買収、周辺整備工事の実施 )					
		実績	調査測量設計、用地買収、周辺整備工事等の実施					
	達成状況説明	目標	( )					
		実績						
	平成25年度に調査測量設計、用地買収、周辺整備工事を行う予定であったが、用地交渉に於いて不測の日数を要し、工事を平成26年度に繰越し周辺整備工事を実施した。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)	
	調査測量設計、用地買収、周辺整備工事等の実施	目標	( )	( 測量調査設計 用地購入 整備工事 )				
		実績		測量調査設計 用地購入 整備工事				
	進捗状況説明	目標	( )	( )				
		実績						
	平成26年度8月末で整備が完了し、平成26年度9月から供用が開始され観光事業で活用されている。							

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	琉球石灰岩が自然の浸食により形成された自然橋を観光資源として活用するために保全と周辺整備を行う必要がある。 文化財であるため、事業関係者との調整が必要である。 事業関係者との調整・協議に時間を要し、繰越となった。 自然橋を活用した観光事業の企画の強化を図る。	貴重な文化遺産を保全し、観光資源として活用することで、地域住民や観光客の文化遺産への意識高揚を図る。 当初計画より工期が大幅に遅れてしまったが、今後、事業実施に際しては事業関係者とこれまで以上に意思疎通を図り、円滑な事業執行を行いたい。

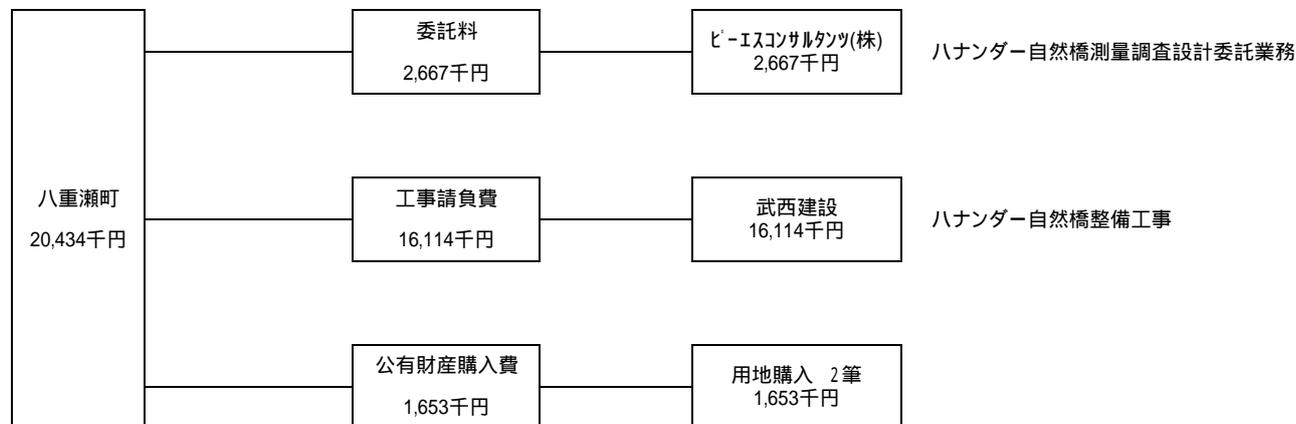
### 今後の取り組み方針

ハンダー(自然橋)の維持管理(草刈り等)を継続的に行い、観光事業や文化財めぐり等での活用を図る。

### 資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
20,434	20,434	16,208	4,226	0



資金の 使途の 流れ、 点検 評価 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。 伐採のみであったが、補強工事も増額し実施できた。保全と文化財活用の観光PRに対し適正な予算規模であった。 費目・使途については事業成果(納品)の提出及び完了検査において適正であった。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	八重瀬町
------	------

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	2-	八重瀬町戦跡整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ
担当部課名	企画財政課	事業実施(予定)年度	平成25～27年度	観光客受入体制の整備
			沖縄振興基本方針該当箇所	-10-(2)

事業内容  
本事業は、戦跡(ヌマツカマ、カガヒ塚)周辺を整備し歴史・平和学習等へ活用する目的で実施するが、本年度は、整備予定区域の用地買収及び物件補償を行う。

実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ( )
------	------	----	----	----	---------

		25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a)当初予算額	107,242	-			
	(b)予算現額	107,242	-			
	(c)増減額(b-a)	0	-			
	(d)繰越額	0	86,403			
	A.計(b+d)	107,242	86,403			
	B.執行済額	20,839	75,910			
	うち交付金充当額	16,670	60,727			
	次年度繰越額	86,403	0			
	執行率(%) (B/A)	19.4%	87.9%			
予算の状況の説明	平成25年度予算で戦跡の調査測量及び実施設計等を行い、平成25年度(繰越)予算で用地買収等を実施した。不用額の10,493千円については、入札残及び用地費等である。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況			
		25年度	26年度	27年度	28年度
		整備予定区域の不動産鑑定・物件調査を実施し、用地買収及び物件補償を行う。	目標 (調査測量、実施設計、建築設計、用地買収等の実施)	( )	( )
	実績 (調査測量、実施設計、建築設計、用地買収等の実施)				
	目標	( )	( )	( )	
	実績				
達成状況説明	平成25年度に調査測量、実施設計、建築設計を行い、平成25年度(繰越)予算で用地買収等を実施した。				

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)	
		目標	( )	用地買収 11,604㎡ 物件補償 ( )	( )	( )	( )
		実績		用地買収 9,724㎡ 物件補償			
		目標	( )	( )	( )	( )	
		実績					
進捗状況説明	平成25年度は、調査測量、実施設計、建築設計を完了させ、平成25年度(繰越)事業では、整備計画に係る用地買収及び物件補償を実施した。また、平成26年度事業により、周辺施設(駐車場・トイレ等)も完成し、一部の供用を開始しているところである。						

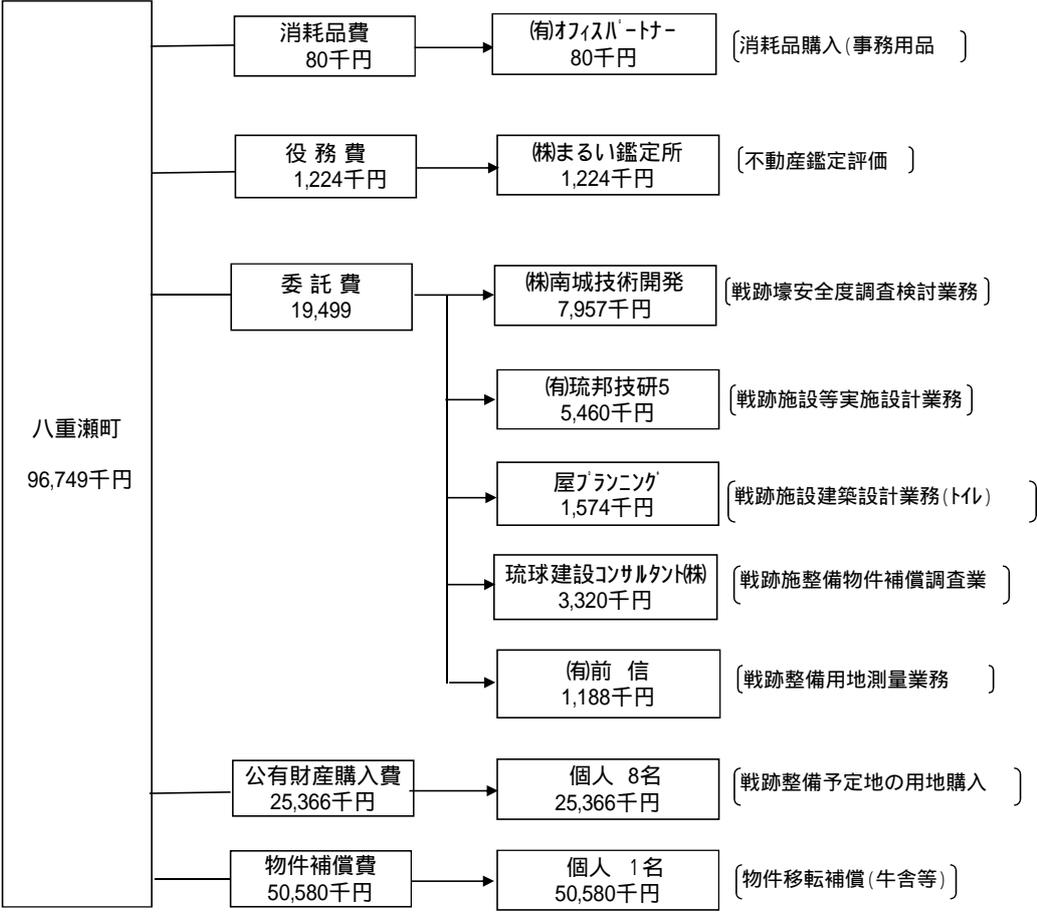
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	本事業は、平成25年度から事業を開始し、関係地権者の理解を得ながら、用地買収を進めてきたところであるが、一部地権者の理解が得られない状況となっている。戦跡を適切に保存及び活用するためには、関係地権者の理解を得て事業の進捗を図る必要がある。	本事業を推進するため、未同意地権者の理解を得るべく鋭意、用地交渉を継続していかなければならない。

**今後の取り組み方針**

平成26年度事業で実施した、トイレ、駐車場等、整備済みの施設については、供用を開始しているところであるが、今後は、事業を滞りなく完了させ、戦跡の適切な保存及び活用を図るため、用地買収及び周辺整備を推進する。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
96,749	96,749	77,397	19,352	0



資金の流 れ、費 用目 録	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	事業内容及び執行状況に見合った、適正な予算規模であったと考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	